

2023年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

2022年8月8日

上場会社名 株式会社かわでん

上場取引所

双引所 東

コード番号 6648

URL https://www.kawaden.co.jp/

2022年8月10日

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 相澤 利雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

日本郊巨 (丘夕) 油炽:

四半期報告書提出予定日

(氏名) 神保 能郎

TEL 03-6433-0135

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,443	11.3	7		10		32	
2022年3月期第1四半期	3,991	2.8	242	11.7	243	10.2	158	6.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2023年3月期第1四半期	10.14	
2022年3月期第1四半期	49.59	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2023年3月期第1四半期	20,915	15,116	72.3	4,719.24
2022年3月期	20,562	15,280	74.3	4,770.35

(参考)自己資本

2023年3月期第1四半期 15,116百万円

2022年3月期 15,280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年3月期		40.00		40.00	80.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		40.00		40.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年 3月期の業績予想(2022年 4月 1日~2023年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	売上高 営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	9,250	9.5	300	39.2	290	36.8	190	34.5	59.32
通期	18,500	1.1	600	34.0	580	41.8	380	41.3	118.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	4,192,000 株	2022年3月期	4,192,000 株
2023年3月期1Q	988,786 株	2022年3月期	988,786 株
2023年3月期1Q	3,203,214 株	2022年3月期1Q	3,203,214 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については添付資料P. 2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期貸借対照表	3
(2)四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の制限が徐々に緩和され、また政府の経済対策の効果から少しずつ企業の業況感は回復の動きとなっております。一方でロシア・ウクライナ情勢による原材料・エネルギー価格の上昇、サプライチェーンの混乱など先行きは依然不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、民間設備投資は持ち直しの動きがみられるものの、世界的な半導体の需給逼迫や原材料等価格の高騰が依然として続いており、さらに部品供給制約の長期化や拡大が懸念される状況となっております。

このような状況下で、当社は全力を傾注し営業活動に取り組んでまいりました。その結果、売上高は4,443百万円(前期比11.3%増)となりました。

利益につきましては、厳しい受注環境に加え原材料等価格高騰や半導体不足の影響などにより営業損失は7百万円(前年同四半期は営業利益242百万円)、経常損失は10百万円(前年同四半期は経常利益243百万円)、四半期純損失は32百万円(前年同四半期は四半期純利益158百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

受取手形及び売掛金が724百万円減少したものの、現金及び預金が1,079百万円増加いたしました。これらの結果、流動資産合計は前事業年度末比320百万円(2.2%)増加し、14,668百万円となりました。

(固定資産)

有形固定資産が70百万円減少したものの、投資その他の資産が99百万円増加いたしました。これらの結果、固定 資産合計は前事業年度末比32百万円 (0.5%) 増加し、6,246百万円となりました。

(流動負債

短期借入金が58百万円減少したものの、未払法人税等が81百万円増加、買掛金が32百万円増加などにより、これらの結果、流動負債合計は前事業年度末比488百万円(11.9%)増加し、4,580百万円となりました。

(固定負債)

長期借入金が8百万円増加、退職給付引当金が13百万円増加などにより、固定負債合計は前事業年度末比28百万円(2.4%)増加し、1,218百万円となりました。

(純資産)

前事業年度の期末配当金128百万円の支払があり、更に四半期純損失32百万円の計上により利益剰余金が160百万円減少いたしました。これに加え、その他有価証券評価差額金が3百万円減少となり、これらの結果、純資産合計は前事業年度末比163百万円(1.1%)減少し、15,116百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日の「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました第2四半期累計期間 及び通期の業績予想に変更はありません。なお、当社の業績予想は現在入手している情報及び合理的であると判断 する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(1) 四半期貸借対照表		(単位:百万円)
	前事業年度	当第1四半期会計期間
	(2022年3月31日)	(2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 681	7, 761
受取手形及び売掛金	4, 823	4, 098
製品	1, 198	1, 569
仕掛品	473	509
原材料	552	519
その他	637	225
貸倒引当金	△17	△14
流動資産合計	14, 348	14, 668
固定資産		
有形固定資產		
建物(純額)	2, 659	2, 626
その他(純額)	2, 275	2, 238
有形固定資産合計	4, 935	4, 864
無形固定資産	235	239
投資その他の資産		
繰延税金資産	459	561
その他	584	581
投資その他の資産合計	1, 043	1, 142
固定資産合計	6, 214	6, 246
資産合計	20, 562	20, 915
負債の部		
流動負債		
買掛金	2, 107	2, 140
短期借入金	558	499
1年内返済予定の長期借入金	258	274
未払法人税等	41	122
賞与引当金	504	283
その他	622	1, 259
流動負債合計	4, 092	4, 580
固定負債	1, 002	1,000
長期借入金	254	263
退職給付引当金	823	836
役員退職慰労引当金	89	97
資産除去債務	17	17
その他	4	3
固定負債合計	1, 189	1, 218
負債合計	5, 281	5, 798
純資産の部	0, 201	0,100
株主資本		
資本金	2, 124	2, 124
資本剰余金	1, 476	1, 476
利益剰余金	13, 418	13, 257
自己株式	$\triangle 1,862$	$\triangle 1,862$
株主資本合計	15, 157	14, 996
評価・換算差額等	10, 107	14, 990
	100	110
その他有価証券評価差額金	122	119
評価・換算差額等合計	122	119
純資産合計	15, 280	15, 116
負債純資産合計	20, 562	20, 915

(2)四半期損益計算書 (第1四半期累計期間)

		(単位:百万円)
	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	3, 991	4, 443
売上原価	2, 808	3, 338
売上総利益	1, 183	1, 104
販売費及び一般管理費	940	1, 111
営業利益又は営業損失 (△)	242	△7
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5	6
受取賃貸料	1	0
受取保険料	4	0
その他	3	2
営業外収益合計	14	10
営業外費用		
支払利息	1	1
売上債権売却損	10	10
その他	1	1
営業外費用合計	13	13
経常利益又は経常損失 (△)	243	<u>△10</u>
特別損失		
固定資産除却損	0	15
特別損失合計	0	15
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	243	△26
法人税、住民税及び事業税	112	104
法人税等調整額	△27	△98
法人税等合計	84	6
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	158	△32

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) 該当事項はありません。